

# 【資料1】

## 令和3年度那珂市自転車活用推進計画に掲げた施策の実績報告及び今後の取組について

### 1 施策の体系及び推進体制

令和2年9月に策定した「那珂市自転車活用推進計画」では、次のとおり、計画の基本理念である「市民が自転車をたのしみ、サイクリストを迎える“ハートのまち”～自転車で創る“いい那珂暮らしと、あたたかい交流”のまちづくり～」の実現に向け、3つの基本方針及び基本方針に基づく10項目の施策を掲げています。

#### 【基本理念】

市民が自転車をたのしみ、サイクリストを迎える“ハートのまち”  
～自転車で創る“いい那珂暮らしと、あたたかい交流”のまちづくり～

#### 〈基本方針1〉 自転車にやさしい空間で楽しく乗ろう

施策① 自転車利用環境の計画的な整備

施策② 通学路における交通安全の確保

施策③ 公共交通機関との連携

#### 〈基本方針2〉 交通ルールを守ってみんなで安全に乗ろう

施策④ 交通安全意識の醸成

施策⑤ 自転車を安全に利用するための啓発

施策⑥ 交通手段としての自転車活用の推進（環境負荷軽減の促進）

施策⑦ 自転車活用による健康増進の啓発

#### 〈基本方針3〉 交流とおもてなしで地域を盛り上げよう

施策⑧ サイクリストに対するおもてなしの充実

施策⑨ サイクルツーリズムによる地域の活性化

施策⑩ 効果的なプロモーション活動の実施

また、施策ごとに進めていく取組として、次のとおり、35の項目を掲げており、各主体が連携しながら取組を進めていくこととしています。

基本方針	施策	主な取組	スケジュール							実施主体
			R2	R3	R4	R5	R6	R7 -R11		
自転車にやさしい空間で楽しく乗ろう	①自転車利用環境の計画的な整備	路肩等の幅員を十分に確保した道路整備（矢羽根を表示）	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	県市 民間事業者
		案内看板等の整備	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	
		自転車走行環境の適切な維持管理	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	
		サイクルサポートステーションの確保と整備	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	
	②通学路における交通安全の確保	関係機関との連携による定期的な安全点検の実施	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	市
		危険箇所の改修・改善	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	
		通学路安全マップの作成	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	
	③公共交通機関との連携	シェアサイクルの導入検討	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	市 民間事業者
		駐輪環境の整備・充実	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	
放置自転車の撤去及び活用検討		▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶		
交通ルールを守ってみんなが安全に乗ろう	④交通安全意識の醸成	世代ごとの特性に応じた交通安全教室等の開催	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	市 市民 民間事業者
		未就学児に対する交通安全教育の実施	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	
		交通ルールの遵守に向けた啓発	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	
		自動車のドライバーに対する「思いやり運転」の周知啓発	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	
	⑤自転車を安全に利用するための啓発	自転車点検整備講習の開催	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	県市
		自転車損害賠償保険の加入促進	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	
		ヘルメット購入補助の検討	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	
	⑥交通手段としての自転車活用の推進	自転車通勤及び通学の促進	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	市 市民 民間事業者
		市役所における自転車通勤制度の導入検討	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	
		市民自転車デー（ウィーク）の検討	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	
	⑦自転車活用による健康増進の啓発	健康づくりサイクリングイベントの開催	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	市 民間事業者
		電動アシスト自転車等の普及啓発	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	
健康効果や楽しみ方等の情報発信		▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶		

基本方針	施策	主な取組	スケジュール							実施主体
			R2	R3	R4	R5	R6	R7-R11		
交流とおもてなしで地域を盛り上げよう	⑧サイクリストに対するおもてなしの充実	自転車活用拠点の確保等	—————▶							県 市 民間事業者
		案内サインの設置	.....▶	—————▶						
		サポートライダーの確保・育成	—————▶							
		サイクリストにやさしい協力店舗等の確保	.....▶	—————▶						
		市内飲食店と連携したグルメ開発	.....▶	—————▶						
	⑨サイクルツーリズムによる地域の活性化	地域資源を活かした周遊サイクリングルートの構築	.....▶	—————▶						県 市 他市町村 市民 民間事業者
		市民と連携したサイクリングイベントの開催	.....▶	—————▶						
		広域サイクリングルートとの連携	—————▶							
		ポタリングの推進	.....▶	—————▶						
	⑩効果的なプロモーション活動の実施	ウェブやSNS、雑誌等様々な媒体を活用した情報発信	—————▶							市 市民 民間事業者
		サイクリングマップの作成	—————▶							
		民間事業者や各種メディア等との連携	—————▶							

**【施策推進期間の表記について】**

- 施策推進のための検討期間      .....▶
- 施策を実施する期間                      ———▶

## 2 各施策の実施状況及び今後の予定について

令和3年12月14日時点における各施策の実施状況及び今後予定している取組の内容については、次のとおりです。

### <基本方針1> ～自転車にやさしい空間で楽しく乗ろう～

施策名	施策① 自転車利用環境の計画的な整備
主な取組内容	・路肩等の幅員を十分に確保した道路整備（矢羽根を表示） ・案内看板等の整備 ・自転車走行環境の適切な維持管理 ・サイクルサポートステーションの確保と整備
実施主体	県、市、民間事業者

#### ○令和2年度実績

##### ■サイクルサポートステーションの確保

- ・市内の民間施設5店舗、公共施設4施設の計9箇所をサイクルサポートステーションとして登録しました。

##### 令和2年度サイクルサポートステーション登録施設一覧

番号	分類	施設名	施設概要
1	民間施設	木内酒造（な嘉屋）	酒蔵・飲食店／そば屋
2	民間施設	ファミリーマート那珂瓜連店	コンビニエンスストア
3	民間施設	ファミリーマート額田南郷店	コンビニエンスストア
4	民間施設	ファミリーマート五差路店	コンビニエンスストア
5	民間施設	セブンイレブン那珂市役所前店	コンビニエンスストア
6	公共施設	静峰ふるさと公園	レクリエーション施設
7	公共施設	清水洞の上公園	レクリエーション施設
8	公共施設	ふれあいファーム芳野	農産物直売所
9	公共施設	那珂総合公園	運動施設

##### ■サイクルラックの作製及び設置

- ・市内の事業者から調達した県産木材を使用しサイクルラックを10基作製しました。サイクルラックは、市内のサイクルサポートステーション等に設置しました。



## ○令和3年度中間報告

### ■道路整備

- ・令和3年10月から、「那珂市自転車ネットワーク計画」へ位置付けた路線のうち、市が管理する次の5路線の一部区間について、車道混在による整備（路面に矢羽根等を表示）を実施しました。（令和3年11月工事完了）

令和3年度整備路線の一覧

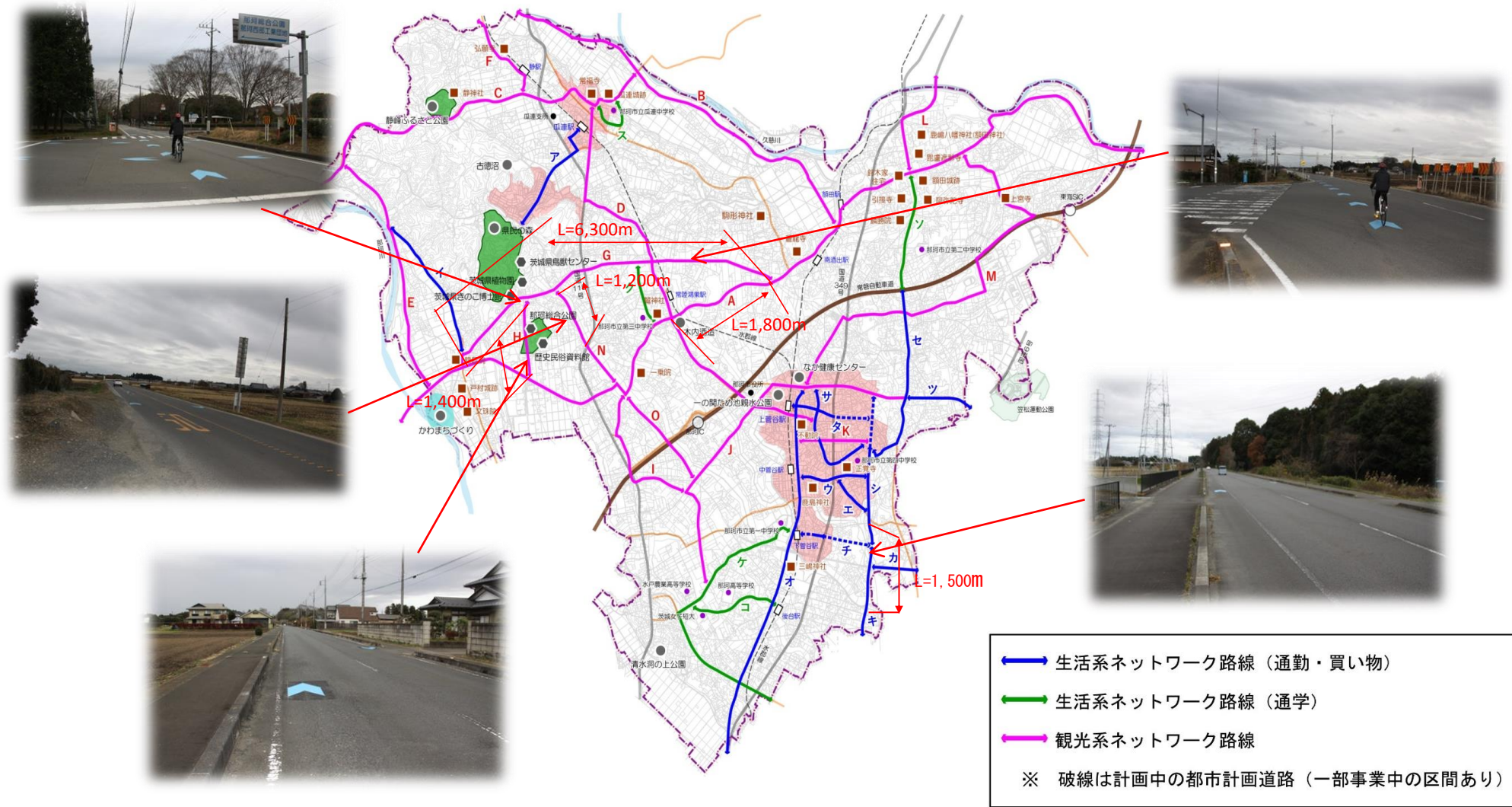
路線名	整備延長
市道6-0015号線	約1.5km
市道6-0010号線	約1.8km
市道8-2733号線	約1.4km
市道6-0017号線	約5.2km
市道8-1261号線	約2.3km
合計	約12.2km

整備箇所の写真





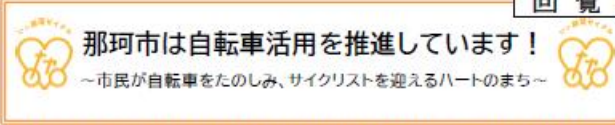
令和3年度整備（路面に矢羽根を表示）箇所図



## ■道路整備に関する周知

- 道路整備（矢羽根等の路面表示）に着手する前段階（令和3年8月）で、自転車の通行位置及び矢羽根の趣旨を市民へ周知するため、市内の自治組織を通じて、約15,000世帯に対し、市で作成した「リーフレット」を回覧しました。

回覧



健康志向の高まり等を受け、自転車利用者が増加傾向にある中、その一方で自転車利用者が快適に走行するために、交通ルールの周知・遵守の徹底や走行環境の整備等自転車利用環境のさらなる改善が求められています。こうした状況を踏まえ令和2年9月に「那珂市自転車活用推進計画」を策定しました。今回は、本計画に基づいた施策の一部をご紹介します。

**1 道路整備（矢羽根等の表示）**

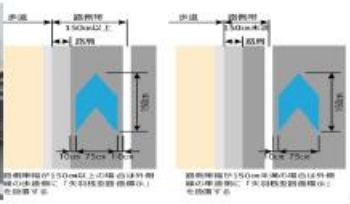
自転車を快適に利用できる環境を創出するとともに、安心・安全に自転車を利用できるよう計画的な自転車利用環境の整備等を推進する一環として、矢羽根等を道路に表示することを予定しています。

自転車の通行位置について…自転車は、歩道又は路側帯と車道の区分のある道路を通行する場合、原則として車道の左側部分を通行しなければなりません。

※ただし、一定の条件を満たす場合（運転者が13歳未満又は70歳以上の場合等）には、例外的に歩道等を通行することが許される場合があります。

矢羽根とは…自転車利用者が車道の左側を安全・快適に走行できるように、車道の路面上に走る場所と方向を示したものです。





**2 サイクリングイベント**

サイクルツーリズムによる観光交流の振興を図るため、サイクリングを通して自転車利用者と市の特産品などの地域資源を結びつけ、サイクリングの楽しさを感じてもらおうと同時に那珂市の魅力に触れてもらう機会の創出としてサイクリングイベントを開催します。また、未就学児を対象に遊びながら自転車の乗り方を学べるデンマーク式自転車教室も開催します。

名 称 いい那珂サイクルメツァー、デンマーク式自転車教室 ※新型コロナウイルス感染症の感染状況により  
日 時 令和3年10月2日(土) 中止又は延期になる場合があります。  
場 所 那珂総合公園

【お問い合わせ先】 那珂市企画部政策企画課政策企画グループ 298-1111 内線435

## ■サイクルサポートステーションの確保

- 市のホームページを通じ、サイクルサポートステーションとして登録いただける民間施設等を募集しています。（現在も随時募集中）
- 市内の民間施設5店舗及び公共施設1施設の計6箇所を新たにサイクルサポートステーションとして登録しました。

令和3年度サイクルサポートステーション登録施設一覧

番号	分類	施設名	施設概要
1	民間施設	セブンイレブン那珂中央店	コンビニエンスストア
2	民間施設	蕎麦 五楽亭	飲食店/そば屋
3	民間施設	お風呂の時間ですよ	温浴施設
4	民間施設	G P 食堂	飲食店/定食・食堂
5	民間施設	味噌乃マルショウ 那珂後台店	飲食店/ラーメン屋
6	公共施設	那珂市立図書館	図書館

#### ■サイクルラックの作製及び設置

- ・市でサイクルラックを9基作製し、うち6基は、市内のサイクルサポートステーション等に設置しました。

#### ○今後の予定

##### ■サイクルサポートステーションの確保（令和3年度予定）

- ・今年度中に、市内の民間施設及び公共施設等の計3箇所を新たにサイクルサポートステーションとして登録予定です。

##### ■道路整備（自転車の通行環境整備）（令和4年度予定）

- ・令和4年度に、「那珂市自転車ネットワーク計画」へ位置付けた路線のうち、計8路線の一部区間（延長約1.3km）について車道混在による整備（路面に矢羽根等を表示）を実施予定です。



<基本方針1> ～自転車にやさしい空間で楽しく乗ろう～

施策名	施策② 通学路における交通安全の確保
主な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関係機関との連携による定期的な安全点検の実施</li> <li>・ 危険箇所の改修・改善</li> <li>・ 通学路安全マップの作成</li> </ul>
実施主体	市

○令和2年度実績

■関係機関との連携による安全点検の実施

- ・ 市内の小中学生の通学路について、「通学路交通安全プログラム（※）」に基づき61箇所の安全点検を実施しました。

※市内小中学校の通学路の安全確保に向けた取組を行うため、市、警察、学校等の関係機関が連携して、通学路の合同点検を実施し、対策・改善必要箇所の抽出及び箇所ごとのハード面の対策や交通安全教育等のソフト面の対策を検討するもの

■交通安全施設整備事業の実施

- ・ 交差点部への照明灯の設置や区画線の設置等を実施しました。

○令和3年度中間報告

■関係機関との連携による安全点検の実施

- ・ 市内の小中学生の通学路について、「通学路交通安全プログラム」に基づき95箇所の安全点検を実施しました。

■交通安全施設整備事業の実施

- ・ 交差点部への照明灯の設置や区画線の設置等を実施しました。

○今後の予定

■関係機関との連携による安全点検の実施（令和4年度予定）

- ・ 市内の小中学生の通学路について、継続して「通学路交通安全プログラム」に基づく安全点検を実施予定です。

■交通安全施設整備事業の実施（令和4年度予定）

- ・ 市内の路線について、継続して区画線の設置等を実施予定です。

<基本方針1> ～自転車にやさしい空間で楽しく乗ろう～

施策名	施策③ 公共交通機関との連携
主な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シェアサイクルの導入検討</li> <li>・駐輪環境の整備・充実</li> <li>・放置自転車の撤去及び活用検討</li> </ul>
実施主体	市

○令和2年度実績

■放置自転車の撤去及び活用

- ・市内のJR駅前駐輪場2箇所において計61台の放置自転車を撤去しました（計1回実施）。
- ・撤去した放置自転車の一部については、市内のリサイクルセンターにて部品を利活用しました。

○令和3年度中間報告

■放置自転車の撤去

- ・市内のJR水郡線駅前駐輪場6箇所において計62台の放置自転車を撤去しました（計1回実施）。

■JR水郡線においてサイクルトレインの実証実験開始

- ・JR水郡線の上菅谷駅（那珂市）から磐城棚倉駅（福島県）・常陸太田駅（常陸太田市）までの区間の一部の駅（5駅）において、令和3年5月1日（土）から令和4年3月27日（日）までの期間（期間内の土休日のみ）で、自転車をそのまま列車内に持ち込める「サイクルトレイン」の実証実験を実施しています。

令和3年5月から令和3年9月までの間に、全体で約380人の方が利用されています。



## ■サイクルトレインの利用方法に関する周知

- ・市が作成したサイクルトレインの利用方法に関するリーフレットについて、市内公共施設及びJR水郡線上菅谷駅のほか、JR常磐線土浦駅、水戸駅及びいわき駅に設置しました。



## ■サイクルトレインの利用促進

- ・サイクルトレインの利用者へは、市が上菅谷駅に近接する無料駐車場を用意し、利用促進を図っています。

## ○今後の予定

### ■放置自転車の撤去（令和4年度予定）

- ・令和4年度においても、継続して市内JR水郡線駅前駐輪場において放置自転車の撤去を実施する予定です。

<基本方針2> 交通ルールを守ってみんなで安全に乗ろう

施策名	施策④ 交通安全意識の醸成
主な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世代ごとの特性に応じた交通安全教室等の開催</li> <li>・未就学児に対する交通安全教育の実施</li> <li>・交通ルールの遵守に向けた啓発</li> <li>・自動車のドライバーに対する「思いやり運転」の周知啓発</li> </ul>
実施主体	市、市民、民間事業者

○令和2年度実績

■交通安全教育の実施

- ・市内の小学校3校、中学校3校で、那珂警察署等の協力のもと「自転車に関する交通ルール」や「自転車の点検のしかた」等を含む交通安全教室を開催しました。



○令和3年度中間報告

■交通安全教育の実施

- ・市内の小学校8校、中学校5校で、各校計1回ずつ、那珂警察署等の協力のもと「自転車に関する交通ルール」や「自転車の点検のしかた」等を含む交通安全教室を開催しました。



■自動車のドライバーに対する「思いやり運転」の周知啓発

- 令和3年11月に実施した「年末の交通事故防止県民運動キャンペーン」において、那珂市内の国道349号を通行する自動車のドライバーに対し、「自転車に対する思いやり運転」を周知啓発するリーフレットを配布しました。



○今後の予定

■未就学児に対する交通安全教育の実施（令和3年度予定）

- 市内の未就学児を対象とした「デンマーク式自転車教室」を開催予定です。

〈イベント概要〉

イベント名	デンマーク式自転車教室
開催予定日	令和4年3月19日（土）
開催場所	那珂総合公園野球場
内容	ランニングバイクを使って楽しみながら自転車の乗り方を学べる教室 2回に分け実施する。
対象者	4歳児（年中）クラス～5歳児（年長）クラス
募集定員	各回15人（申込多数の場合は抽選）
参加料	無料

※当初は令和3年10月2日（土）に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を踏まえ開催を延期しました。

■自転車に係る交通ルールに関する周知を実施（令和4年度予定）

- 広報誌、市のホームページ等を通じて、「自転車安全利用五則」をはじめとした自転車に係る交通ルールの周知啓発を図ります。

＜基本方針２＞ 交通ルールを守ってみんなで安全に乗ろう

施策名	施策⑤ 自転車を利用するための啓発
主な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車点検整備講習の開催</li> <li>・自転車損害賠償保険の加入促進</li> <li>・ヘルメット購入補助の検討</li> </ul>
実施主体	県、市

○令和２年度実績

■自転車損害賠償保険の加入促進

- ・市の施設に県が作成した自転車に係る交通ルール遵守や保険への加入を促すポスターを掲示しました。



■小中学生のヘルメット購入補助の実施

- ・市内９校の小学校に通う児童（令和３年４月進学の新入生及び転入生（新１年生のみ対象））に対し、市がヘルメット購入費の半額程度の補助を実施しました。また、市内５校の中学校（令和３年４月進学の新入生及び転入生（全学年対象））に対し、市がヘルメット購入費の全額補助（無償提供）を実施しました。

○令和３年度中間報告

■自転車損害賠償保険の加入促進

- ・市の施設に県が作成した自転車に係る交通ルール遵守や保険への加入を促すポスターを掲示しました。

■小中学生のヘルメット購入補助の実施

- ・市内９校の小学校に通う児童（令和４年４月進学の新入生及び転入生（新１年生のみ対象））に対し、市がヘルメット購入費の半額程度の補助を実施する予定です。また、市内５校の中学校（令和４年４月進学の新入生及び転入生（全学年対象））に対し、市がヘルメット購入費の全額補助（無償提供）を実施する予定です。



○今後の予定

■保険会社と連携した自転車損害賠償保険の加入促進（令和4年度予定）

- ・包括連携協力に関する協定を締結している「明治安田生命保険相互会社」及び「あいおいニッセイ同和損害保険株式会社」と連携し、市民の自転車損害賠償保険への加入促進に向けた施策を検討します。

■小中学生のヘルメット購入補助の実施（令和4年度予定）

- ・継続して、市内小中学生へのヘルメット購入補助を実施します。

＜基本方針２＞ 交通ルールを守ってみんなで安全に乗ろう

施策名	施策⑥ 交通手段としての自転車活用の推進（環境負荷軽減の促進）
主な取組内容	・ 自転車通勤及び通学の促進 ・ 市役所における自転車通勤制度の導入検討 ・ 市民自転車デー（ウィーク）の検討
実施主体	市、市民、民間事業者

○令和２年度実績

■ノーマイカーウィークの実施

- ・ 県央地域９市町（水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村）で実施する「ノーマイカーウィーク（※）」について、期間中は市職員を対象にノーマイカーウィークの趣旨を周知し、期間中の通勤及び休日における公共交通機関、自転車等の利用を推奨しました。

※県央地域の９市町村が、公共交通の利用促進及び地球温暖化防止キャンペーンとして、年２回（令和２年度は１回実施）、マイカーの利用を１週間控えて、公共交通や自転車で通勤することを呼びかける事業

実施概要

対象者：水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村の職員

実施期間：令和２年１２月２０日から１２月２６日まで

本市の取組対象者（職員数（令和２年１２月１日時点））：６８５人

取組結果：下表のとおり

普段「自動車（マイカー及び相乗り）」で通勤している職員の期間中の通勤手段

	① 自動車で通勤した		② 公共交通 で通勤した	③ 自転車で 通勤した	④ 徒歩で 通勤した	⑤ 送迎して もらった	計
	ひとりで	相乗りで					
12月20日	60人	4人	---	3人	2人	1人	70人
12月21日	517人	7人	1人	8人	7人	3人	543人
12月22日	537人	12人	---	13人	6人	4人	572人
12月23日	509人	21人	1人	18人	4人	4人	557人
12月24日	529人	11人	---	20人	5人	2人	567人
12月25日	515人	8人	2人	12人	6人	1人	544人
12月26日	75人	4人	---	3人	---	---	82人
計	2,742人	67人	4人	77人	30人	15人	2,935人

■自転車通勤チャレンジウィークの開催

- ・ 県内９市町（水戸市、土浦市、石岡市、常総市、常陸大宮市、那珂市、かすみがうら市、神栖市、大洗町）の参加のもと、参加自治体の職員を対象に実施した「自転車通勤チャレンジウィーク（※）」について、期間中は市職員を対象にチャレンジウィークの趣旨を周知し、通勤時における自転車の利用を推奨しました。
- ・ 市における期間中の自転車通勤者増加率（期間中自転車通勤者増加人数/回答者）は約３６．５％（１７５人（期間中自転車通勤者増加人数）/４４６人（アンケート



○令和3年度中間報告

■ノーマイカーウィークの実施

- ・「ノーマイカーウィーク」について、期間中は市職員を対象にノーマイカーウィークの趣旨を周知し、期間中の通勤及び休日における公共交通機関、自転車等の利用を推奨しました。

実施概要

対象者：水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村の職員

実施期間：令和3年6月1日から6月7日まで

本市の取組対象者（職員数（令和3年6月1日時点））：656人

取組結果：下表のとおり

普段「自動車（マイカー及び相乗り）」で通勤している職員の期間中の通勤手段

	① 自動車で通勤した		② 公共交通 で通勤した	③ 自転車で 通勤した	④ 徒歩で 通勤した	⑤ 送迎して もらった	計
	ひとりで	相乗りで					
6月1日	496人	5人	1人	37人	10人	----	549人
6月2日	494人	12人	2人	23人	9人	2人	542人
6月3日	493人	8人	4人	21人	15人	2人	543人
6月4日	519人	2人	----	8人	4人	----	533人
6月5日	80人	5人	----	6人	----	----	91人
6月6日	64人	4人	----	3人	1人	----	72人
6月7日	487人	11人	2人	15人	5人	1人	521人
計	2,633人	47人	9人	113人	44人	5人	2,851人

○今後の予定

■ノーマイカーウィークの実施（令和4年度予定）

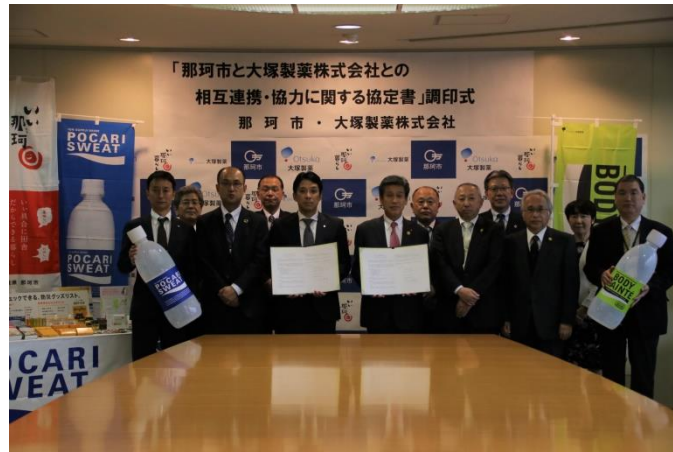
＜基本方針2＞ 交通ルールを守ってみんなで安全に乗ろう

施策名	施策⑦ 自転車活用による健康増進の啓発
主な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康づくりサイクリングイベントの開催</li> <li>・電動アシスト自転車等の普及啓発</li> <li>・健康効果や楽しみ方等の情報発信</li> </ul>
実施主体	市、民間事業者

○令和2年度実績

■スポーツ振興及び健康の維持・増進に関する事項等について相互連携・協力に関する協定を締結

- ・「大塚製薬株式会社」とスポーツ振興及び健康の維持・増進に関する事項等について、相互連携・協力に関する協定を締結しました。



■「那珂市スポーツ推進計画」の策定

- ・サイクリングをはじめ、スポーツを通じた健康増進や地域活性化を目的とした「那珂市スポーツ推進計画」を策定しました。

■ノーマイカーウィークにおける自転車利用の推奨

- ・ノーマイカーのウィークの際に、市民へ自転車の利用についても推奨しました。





○令和3年度中間報告

■ノーマイカーウィークにおける自転車利用の推奨

■スポーツ振興及び健康の増進に関する事項等について相互連携・協力に関する協定を締結

- ・「明治安田生命保険相互会社」とスポーツ振興及び健康の増進に関する事項等について、相互連携・協力するための協定を締結しました。



○今後の予定

■ノーマイカーウィークにおける自転車利用の推奨（令和4年度予定）

■「元気アップ！りいばらき（※）」の活用等の検討（令和4年度予定）

※県民の健康活動への取組の普及啓発を目的として、茨城県が開発したデジタルコンテンツ。アプリを通して取り組んだウォーキングやランニング、健診受診などの健康づくりのための活動を行った方に、取組に応じた数のポイントを付与する。ポイントはアプリ内で実施される様々な景品の抽選イベントに使用でき、利用者は、自身が貯めたポイントを使うことで、抽選イベントへの参加が可能

景品プログラム	景品当選チャンスは年2回!
ゴールド 8000P	景品品等 5,000～10,000円相当 (例 健康牛乳箱内小袋など)
シルバー 5000P	各種景品 3,000～5,000円相当 (例 おんこ3歳セット、血圧計など)
ブロンズ 1000P	クオカードなど 500円相当



＜基本方針3＞ ～交流とおもてなしで地域を盛り上げよう～

施策名	施策⑧ サイクリストに対するおもてなしの充実
主な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自転車活用拠点の確保等</li> <li>・ 案内サインの設置</li> <li>・ サポートライダーの確保・育成</li> <li>・ サイクリストにやさしい協力店舗等の確保</li> <li>・ 市内飲食店と連携したグルメ開発</li> </ul>
実施主体	県、市、民間事業者

○令和2年度実績

■サイクルサポートステーションの確保（再掲）

- ・ 市内の民間施設5店舗、公共施設4施設の計9箇所をサイクルサポートステーションとして登録しました。

■サイクルラックの作製及び設置（再掲）

- ・ 市内の事業者に委託し、県産木材を使用したサイクルラックを10基作製しました。作製したサイクルラックについては、市内のサイクルサポートステーション及び公共施設に設置しました。

■奥久慈里山ヒルクライムルート利活用推進協議会の会員募集

- ・ 県北地域の6市町（水戸市、常陸太田市、常陸大宮市、那珂市、城里町、大子町）及び県で構成する「奥久慈里山ヒルクライムルート利活用推進協議会」において、活動に協賛いただける民間事業者等を募集しました。（令和3年12月時点で市内の1団体及び1個人を会員として登録）

○令和3年度中間報告

■サイクルサポートステーションの確保（再掲）

- ・ 市のホームページを通じ、サイクルサポートステーションとして登録いただける民間施設等を募集しました。（現在も随時募集中）
- ・ 市内の民間施設5店舗及び公共施設1施設の計6箇所を新たにサイクルサポートステーションとして登録しました。

○今後の予定

■サイクルサポートステーションの確保（令和3年度予定）（再掲）

- ・ 今年度中に、市内の民間施設及び公共施設等の計3箇所をサイクルサポートステーションとして新たに登録予定です。

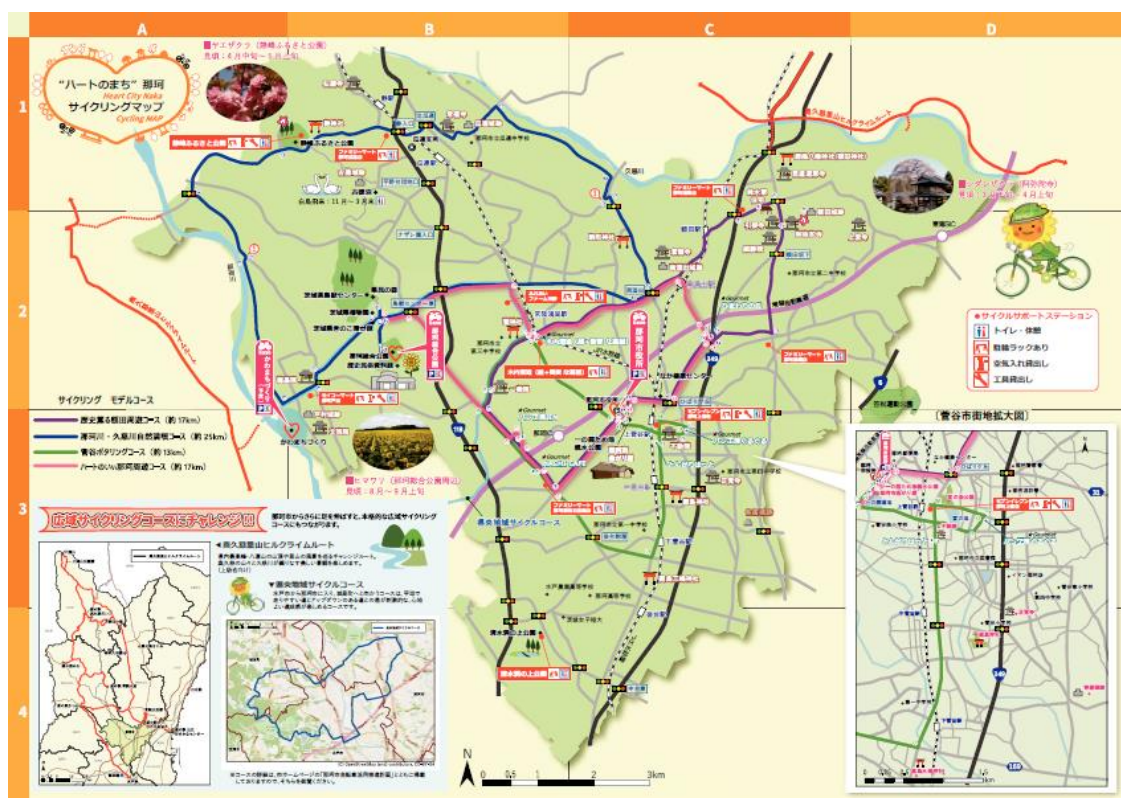
＜基本方針3＞ ～交流とおもてなしで地域を盛り上げよう～

施策名	施策⑨ サイクルツーリズムによる地域の活性化
主な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域資源を活かした周遊サイクリングルート of 構築</li> <li>・ 市民と連携したサイクリングイベント of 開催</li> <li>・ 広域サイクリングルート of 連携</li> <li>・ ポタリング of 推進</li> </ul>
実施主体	県、市、民間事業者

○令和2年度実績

■市のモデルコースの設定

- ・ 市内でのサイクリングを促進するため、テーマごとに4つのサイクリングモデルコースを設定しました。







## ■キックオフイベントを開催

- ・いばらきサイクリング協会の主催により、令和2年11月1日（日）に那珂総合公園を会場に開催された「2020年 ハーフセンチュリーいばらきサイクリング大会」において、「那珂市自転車活用推進計画」の策定に伴うキックオフイベントを開催しました。キックオフイベントには「那珂市自転車活用推進協議会」の絹代委員、日向委員のお二人をお招きし、市長とのトークショーを実施したほか、ゲストライダーとして、同大会に参加いただきました。（大会参加者170人）



キックオフイベントの様子



ハーフセンチュリーの様子

## ○令和3年度中間報告

### ■サイクルトレインの実証運行の開始を記念するイベントを実施

- ・サイクルトレインの実証運行の開始を記念し、開始日である令和3年5月1日（土）にＪＲ水郡線上菅谷駅前に市のPRブースを設置し、サイクルトレイン利用者へのおもてなしや、一般利用客に対して市の自転車に関する取組をPRしました。

### ■2021年 ハーフセンチュリーいばらきサイクリング大会の後援

- ・いばらき県サイクリング協会の主催により、令和3年11月7日（日）に那珂総合公園を会場に開催された「2021年 ハーフセンチュリーいばらきサイクリング大会」において、会場に市のPRブースを設置し、参加者に対してサイクリングマップや土産品を配布する等、市のPRを実施しました。（大会参加者154人）

### ■県央地域でライドアラウンドを開催

- ・那珂市の提案により、「いばらき県央地域観光協議会」の取組として、令和3年10月1日から令和3年12月5日までの期間で、県央地域を舞台に遊べる位置情報アクティビティ「ライドアラウンド in central いばらき（※）（期間中の那珂市内のスポット立ち寄り人数231人）」を開催しました。

※定められた期間内で、登録されたスポットを訪れたり、  
グルメを楽しむことで獲得したポイントを競うもの。

獲得したポイントは「特典」と交換することができる。

「ライドアラウンド in central いばらき」全体の参加者は237人であった。



○今後の予定

■市単独サイクリングイベントの実施（令和3年度予定）

- ・市単独で次のサイクリングイベントを開催予定です。

<イベント概要>

イベント名	いい那珂サイクルグルメツアー
開催予定日	令和4年3月19日（土）
開催場所	スタート/ゴール地点「那珂総合公園」
内容	自転車で市内のエイドステーションを巡り、那珂市のグルメを堪能するもの
コース	比較的平坦な市内のサイクリングコース（約34 km）
募集定員	50人
参加料	2,000円（中学生以下は1,000円）



※当初は令和3年10月2日（土）に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を踏まえ開催を延期しました。

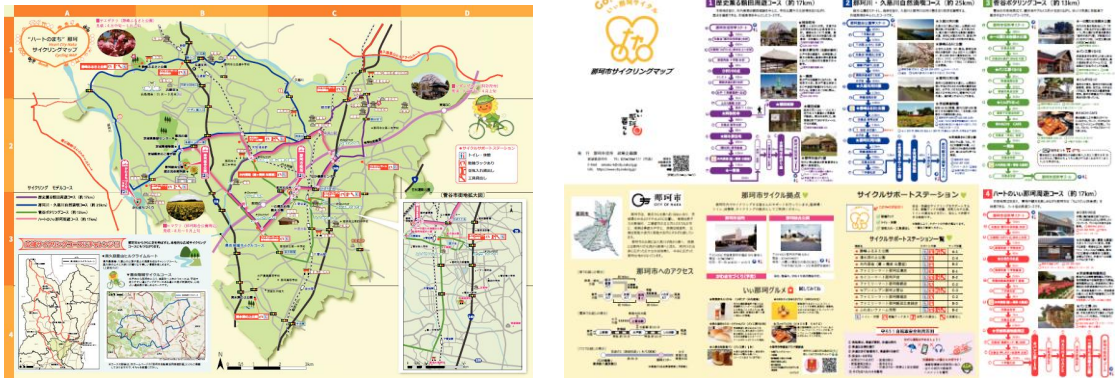
＜基本方針3＞ ～交流とおもてなしで地域を盛り上げよう～

施策名	施策⑩ 効果的なプロモーション活動の実施
主な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェブやSNS、雑誌等様々な媒体を活用した情報発信</li> <li>・サイクリングマップの作成</li> <li>・民間事業者や各種メディア等との連携</li> </ul>
実施主体	市、市民、民間事業者

○令和2年度実績

■市のサイクリングマップの作成

- ・市内のモデルコースやコース沿いの立ち寄りスポット等を掲載したサイクリングマップを5,000部作成しました。
- ・市のサイクリングマップについて、市内の公共施設及びサイクルサポートステーションのほか、JR常磐線土浦駅及び自転車の拠点施設である土浦市の「ル・サイク」に設置するとともに、市のホームページ、SNS等に掲載する等、市のモデルコース等について広くPRしました。



■県央地域におけるサイクリングマップの作成

- ・「いばらき県央地域観光協議会」で設定したモデルコース及びコース沿線の立ち寄りスポット等を掲載したサイクリングマップを作成しました。





■奥久慈里山ヒルクライムルートのサイクリングマップの作成

- ・「奥久慈里山ヒルクライムルート」のモデルコース及びコース沿線の立ち寄りスポット等を掲載したサイクリングマップを作成しました。



■サイクルサポートステーションに関する情報発信

- ・市のホームページ、SNS等に、市内のサイクルサポートステーションに関する情報を掲載しました。

■県央地域における広域サイクリングコースの情報発信

- ・「いばらき県央地域観光協議会」のホームページに特設ページを設置し、県央地域市町村で設定した広域サイクリングコースを周知しました。

■奥久慈里山ヒルクライムルートのモデルコースの情報発信

- ・奥久慈里山ヒルクライムルートホームページに、市のおすすめサイクリングコース及び立ち寄りスポット等を掲載しました。



## ○令和3年度中間報告

### ■インフルエンサーの活用

- ・「2021年ハーフセンチュリーいばらきサイクリング大会」において、「いばらきサイクリングナビゲーター（※）」の1人である篠様に参加いただき、大会の様様をSNS等で発信していただきました。

※茨城県内のサイクリング情報や魅力の発信を行うため結成されたユニット

### 「いばらきサイクリングナビゲーター」のご紹介

本事業で各イベントへのゲスト派遣を予定している  
「いばらきサイクリングナビゲーター」のメンバーをご紹介します。

<p><b>篠</b></p> <p>▼使用メディア YouTube/Twitter/Instagram/ブログ</p>  <p>・ヒルクライムは芸術、峠道はロマン。ヒルクライム（登坂）が好きすぎて、峠の多い地域に引っ越したという健脚サイクリスト。ロードバイクのほか、輸送やオフロードなど、サイクリングの魅力伝える。サイクルウェアブランド「アソス」のアンバサダーも務める。</p>	<p><b>もえ</b></p> <p>▼使用メディア YouTube/Twitter/Instagram/ブログ</p>  <p>・サイクリングイベントのゲストライダーや自転車メディア「FRAME」のMC、サイクルウェアブランドのモデルなどを務める。自身のYouTubeチャンネル「Moevalism」では、自転車の魅力を伝える動画をマイペースに発信中！</p>
<p><b>Tom's cycling</b></p> <p>▼使用メディア YouTube/Twitter/Instagram/ブログ</p>  <p>・TOM(右)とYOP(左)の夫婦でロードバイク関連の動画をYouTubeにアップしています！ 普段のサイクリングの様子から、チャレンジ企画、トレーニング、レース、商品紹介など幅広いジャンルの動画を出しています！</p>	

### ■自転車を活用したシティプロモーションの展開

- ・自転車を活用したシティプロモーションを推進するため、ポスターを作成し、市内の公共施設及び近隣の道の駅等に掲示するとともに、「いい那珂暮らし応援団（※）」のFacebookを活用し市のサイクリングに係る情報を随時発信しています。



※那珂市を応援し、那珂市の魅力を市内外にPRする任意団体。登録費、会費、ノルマ等はなく、趣旨に賛同いただければ、居住地や年齢を問わず、誰でも会員になることができます。

■新聞への掲載

- ・茨城新聞（令和3年8月28日掲載号）に市における自転車活用推進に向けた取組について掲載していただきました。

○今後の予定

■民間のメディアとの連携